

第三十一回帝國議會
衆議院

取引所法中改正法律案外一件(取引所税法中改正法律案) 委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正三年三月十二日午後二時五分開議

出席委員左ノ如シ

鵜澤	總明君	松本孫右衛門君	翠川	鐵三君
小泉	策太郎君	本出	保太郎君	佐々木
渡邊	修君	川原	茂輔君	富安
坂口	仁一郎君	阪本	彌一郎君	根津
加賀	卯之吉君	高木	益太郎君	紫安
				新九郎君

出席政府委員左ノ如シ

農商務次官 橋本圭三郎君 農商務省商工局長 岡 實君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

取引所法中改正法律案

取引所税法中改正法律案

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレデハ是カラ委員會ヲ開キマシテ、今本會ノ方カラ大禮費ノ會議カ始マリマシタラ通知ガアリマスカラ、其時ニハ一旦本會ノ方ヘ行ッテ、ソレガ濟ンダラ直グ續イテ開クコトニ致シマス

○渡邊修君 私ハ此法案ニ付キマシテ極メテ簡單ニ數箇條質問フシタイ、ドウカ一緒ニズット質問フシマス混雜シマスカラ、一箇條一箇條ニ切リマシテソレニ付テ御答ヲ得ルヤウニシタイト思ヒマスカラ、ドウカ御答ハナルベク要領ダケヲ希望致シマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ドウデスカ、始メハ總體ニ付テノ質問ニシタラドウデスカ、ソレカラ各條審議ニ移ル時分ニ各條ニ付テ質問シテ行ク方ガ宜イヤウデスカ、其方針デ成ルベク總體ノ質問トシテ、ソレデ各條ノ質問ニ幾ラカ互ルコトハ仕方ガナイデセウ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○渡邊修君 是迄取引所ノ仲買人トナル者ニハ制限ガアツタノデスカ、今度ノ法案ニ依リマスルト何人デモ仲買人ニナレルノデアリマス、是ハ他ノ勅令トカ若クハ省令デモモテ規定サレル譯デアリマスカ、ソレカラ又法人デモ仲買人ニ出來ルノデアルカ、此二箇條ヲ第一ニ御聽キシテ置キタイ

○政府委員(岡實君) 仲買人ノ資格ニ付テハ、本法仲買人タラザル事項ヲ列舉シテ、ソレニ該當セザル者ガ果シテソレガ仲買人ノ資格ニ適當シテ居ルカ居ナイカト云フコトハ政府ニ於テ詮衡致シ、而シテ今御尋ノ省令或ハ勅令ヲ以テ其他ノ條件ヲ規定スルヤ否ヤト云フ質問ニ對シテハ、斯ルコトヲシナイ積リデアリマス、但シ取引所ガ定款ヲ以テ届出デタ條件ニシテ穩當ナレバ之ヲ認メル、其事ハ本法中ニ規定致シテ置キマシタ、第二ノ法人ガ仲買人タルコトヲ認メナイ積リデアリマス、其理由ハ仲買人ハ主トシテ其者ノ人格ニ重キヲ措イテ、其人格ヲ能ク審査ノ上デ是ガ許否ヲ決スルト云フ主義ヲ執

ル、而シテ又法人ヲ認メルト云フ上ニ付テハ、法律上非常ナ複雑ナル各種ノ難問題ヲ生ジテ來マス、此難問題ノ解決ハ容易ナラザル複雑ナル手續ニナルノデアリマスカラ、法人仲買人ハ認メナイ主義デアリマス

○渡邊修君 今ノ外ニ規定ヲシテアルト云フ御話デアリマスケレドモ、例ヘバ年齡ノ如キトカ何トカ云フコトハ一向ナイノデアリマスカ、是等ハヤハリ何カ外デ附則デモ出來ルノデアリマスカ、何等ノ制限ナシニ是デ御ヤリニナルト云フコトガ出來レバ大變便利デアリマスケレドモ、如何デス

○政府委員(岡實君) 即チ仲買人タル者ニ付テハ、定款ヲ以テ特ニ員數ヲ制限シ、或ハ其他ノ條件ヲ定メルコトガ出來ルト云フコトヲ規定致シテ置キマス

○渡邊修君 此仲買人ガ除名ヲサレタ場合、ソレカラ此刑法ニ觸レタ時ノ場合デアリマスガ、是ハ現行法ニ依リマススト云フト、第六條ノ取引所ノ監督ハ、農商務大臣ハ取引所ノ行為法律ニ違犯シ又ハ公益ヲ害スルヤウナモノ、アル場合ハ、解散停止或ハ仲買人ノ役員ノ解職除名ヲ爲スコトヲ得トナッテ居リマスカラ、除名モ出來マセウガ、是ハ此儘生デ居ッテ、サウシテ改正案ニ規定サレマシタ分ヲ是マデハ除名ノ日カラシテ復權ノ規定ガナカリシカ今日ハ五箇年デアリマス、而シテ十一條ノ二項ノ規定禁錮以上ノ方ニハ是マデハ二箇年デアッタノデアリマスカ、是ガ五箇年ニ増シテ居ル、是ハドウ云フ譯デアリマスカ、又第六條ニ農商務大臣ノ監督ニ依テ除名サレタ者モ、五箇年ト云フコトガ適用サレルノデアリマスカ、ソレハ一應伺ヒタイ

○政府委員(岡實君) 御尋ノ如ク仲買人ニシテ除名サレル者ハ是ガ復權ノ途ガナカッタノデゴザイマス、ソレデ政府ハ止ムヲ得ズ一時ノ便宜手續ト致シマシテ、例ヘバ仲買人ノ除名ヲセズシテ營業ヲ停止シテ除名ニ換ヘルコトガ出來ルト云フ途ヲ、一ツ過渡ノ規定トシテ昨年サウ云フ事例ヲ開キマシタ、而シテ改正法ニ於キマシテハ、元ト除名サレタ者ト雖モ、五箇年ヲ經過シタラバ再び仲買人タルコトヲ得ルト云フ途ヲ開キマシテ、所謂復權ノ道ヲ講シマシタノデゴザイマス、モト各種ノ犯罪ニ付テハ二箇年經過スレバ即チ仲買人ノ資格ヲ得タニ拘ラズ、新法デハ五箇年トシタト云フ理由ト致シマシテハ、今回取引所改正案デハ取引所ノ仲買人ノ人選ヲ嚴重ニシ、殊ニ財産信用ニ關スル罪ヲ犯シタ者ハ成ルベク取引所カラ遠ザクルト云フ精神デ、二年ヲ五箇年ト云フコトニ延長致シマシタ

○渡邊修君 此現行法ノ二十七條ニ依ッテ除名セラレタル者デモ今日ノ改正案ニ均霑フシテ、五箇年經過スレバ復權スルコトガ出來ルト云フ意味デアリマスカ

○政府委員(岡實君) 左様

○渡邊修君 昨日モ御說明ガアッタヤウデアリマシタガ、大體ノ御方針トシテハ御說明ガアッタヤウデアリマスガ、十一條ノ四デアリマスガ、第十一條ノ四ノ但書ニ「但シ仲買人農商務大臣ノ認可ヲ受ケタル場合ハ此限ニアラス」ト、斯ウ云フノハドウ云フ意味デアリマスカ、昨日モ御說明ガアッタヤウデアリマスガ、判然ヨウ承リマセデゴザイマシタガ、是

ハ例ヘバ東京ノ仲買人が大阪ノ何ノ某ノ處ヘ、オ前ノ處デ受タ玉ヲ以テ來レバヤッテヤラウト云フヤウナ、極マツタ人ヲ極メテツレニ託スルト云フコトデアレバ、農商務大臣ハ是ヲ認可スルト云フ意味ニナリマスカ、素人ニハ許サヌガ仲買人ト仲買人同志デ、例ヘバ東京ノ甲ノ仲買人ト大阪ノ乙ノ仲買人ト交渉ヲシテ、是等ノ間ニ互ニ玉ヲリ取りヲ御許シニナルト云フ意味デゴザイマスカ

○政府委員(岡實君) 委託ノ代理媒介又ハ取次ヲ總テノ人ニ許スト致シマス、例ヘバ支店出張所ノ設ナシト雖モ、事實ニ於テ支店出張所各地ニ出來ルト云フコトニナッテ參リマスル弊害ヲ生シマス、故ニ原則トシテ委託ノ代理媒介取次ヲ一般ニ對シテ致シマスコトハ御了解ノコトデアリマセウ、若シ此適用ヲ絕對ノ二致シマス際ニハ、仲買人ト雖モ自分ガ客ヲ人カラ頼マレテ客ヲ他ニ媒介ヲシテヤルコトモ出來ヌ、又自分ガ御客ニ代ッテ仲買人ノ取引モ出來ヌト云フコトニ立チ至ルノデゴザイマス、然ルニ市場ノ實際ヲ見マスト云フト、甲地ノ客ハ即チ委託者ハ乙地ニ於テ盛ニ賣買サシテ居ル株ヲ賣買セント欲スル際、乙地ニ自分ノ知ッテ居ル仲買店ガナイト致シマス際ニハ、甲地ニ於テ自分ガ常ニ取引ヲシテ居ル仲買人ニ是ヲ一ツオ前乙地ノ仲買人ニ媒介シテ吳レタカト云フコトヲ申出テ來マス、ツレデハ乙地ノ某ハ知ッテ居ルカラ其方ニ委託ノ代理ヲヤリマシテ、取引ヲヤリマスト云フコトハ事實ゴザイマス、故ニツレマデラ原則ニ依テ禁ズルト、市場ノ實際ニ於テ非常ナ不便ヲ生シマスカラ、仲買人其人ヲ政府ノ特別監督ノ下ニ立ッテ營業ヲナシテ行ク狀態デアリマスカラ、仲買人ニ限ッテ許シテヤラウト云フ例外ノ場合ガ出テ來マス、然ラバ仲買人ガヤル以上ハ、苟モ其名義ヲ以テ居ル以上ハ、如何ナル場合ト雖モ絕對ニ放任シタ狀態ニ於テ玉ノ媒介取次ヲサシテ宜イカト云フ第二ノ問題ガ起リマス、ツレデ之ヲ假リニ宜イトスレバドウナリマスカト云フニ、仲買人ノ數ハ凡ソ千二百人近クアル、取引所ノ數ハ四十八ト云フ數ガアリマシテ、ツレガ各地ニ仲買人が散在シテ居リマスカラ、此仲買人が委託ノ代理取次ガ出來ルトナリマス、例ヘバ素人ガ委託ノ代理媒介ノ營業ヲシテ見タイト云フコトヲ思フ場合ニ、取引所ノ免許ヲ受ケテ事實ニ於テ其取引所ノ賣買取引ハヤラヌデモ、形式上仲買人トナッテ其實委託賣買取取次ヲナスト云フ場合ナキコトヲ保セズ、而シテ之ニ對シテ政府ハ監督ヲナシ其仲買人デアリマスガ、法律ニ書テアルカラト云ハレルト政府ハ成程ト云ッテ罷リ下ガル外ナイ、サウスルト第一項デ定メテ趣意モ沒却セラレマスカラ、農商務大臣ニ於テ此人トノ間ニハアルデアラウ、斯ウ云フ人トノ間ニヤルト云フナラバ差支アルマイト云フ、各種ノ事情ヲ十分ニ審査致シマシタ後ニ、ツレデハオ前ハドウアッテモイカナイ、何某ハヤッテ宜カラウ、何々ノ廉ニ付テモウ一人ヤリタイ、然ラバ其人ハヤッテモ宜カラウト云フガ如キ場合ニハ、出來ルダケ特定のニ此許可ヲ致シタイト云フ考デゴザイマス、併ナガラ然ラバドウ云フ風ニ一體ヤルカ、一人ハ宜イガ二人三人ニハイカヌカト云フ御質問ニ對シテハ、唯今ノ政府ノ決定シタ考ヲ具體的ニ御話スルト云フ機會ニ達シテ居リマセヌ、大體ノ考ト致シマシテ、前申ス通りノ趣旨ニ依テ、出來得ルダケ特定のニ而モ市場ノ實際ノ不便ノナイヤウニ致シタイト云フ考デアリマス

○坂口仁一郎君 唯今ノ渡邊君ノ御質問ノヤウニ各條項ニ互ッテノ御質問ハ、私ハ謹聽シテハ居リマスガ、併シ斯ウシテ居リマスドウモ分リニク、ナリマスカラ、願クハ各條項ニ互ッテ通告ノ順ニ質問ヲ許サレタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 各條ニ就テ、例ヘバ一條ニ就テ渡邊君ノ御質問ガ濟メバ、其次ガ一條ニ付テ通告順ニ質問シテ居ルト、却テ長クナリハシマセヌカ

○渡邊修君 此取引所ノ仲買人ト損益ノ分配ヲスル者、或ハ其仲買人ノ營業ニ特別ノ利害關係ヲ持ッテ居ル者ハ、之ヲ役員ト爲スコトハ出來ナイノデアリマス、是ハ當然デアアルガ、資金ノ供給ヲシタト云フ者デモ取引所役員ト爲スコトヲ得ズト書イテアルト、チヨット考ヘマスト隨分地方ニ於テハ取引所ノ重役トシテ、而シテ仲買人ニ資金ノ供給ヲスル場合ハ是迄モ多クアルト思ヒマスガ、之ヲ禁ズルト云フコトハチヨット酷ナヤウニ考ヘラレマスガ、資金ヲ供給シテモイカナイト云フ御趣旨ヲ一應伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(岡實君) 既ニ資金ノ供給ヲ致シテ居リマス以上ハ、其資金ノ債權ヲ確保シタイト云フコトハ人情已ムヲ得ナイコト、考ヘマス、此資金ヲ供給致シテ居ル以上ハ、單ニ債權ヲ確保スルニ止ラズ、資金ニ依テ生ズル利益若クハ謝禮ハ成ベク多クシタイト云フコトモ、固ヨリ人情トシテモ已ムヲ得ナイコト、考ヘル、既ニ斯ル關係アリトスレバ、取引所ノ役員トシテ公平ニ賣買兩方ノ間ニ立ッテ仕事ヲ處理シテ行カナケレバナラヌ場合ニ、ヤハリ自分ノ私ノ關係ヨリ其仲買人ニ不利益ニナルト云フヤウナコトハドウモ遠慮ヲスル、思ヒ切ツタ處分ハ致サナイト云フガ如キ場合ヲ生ズルト云フコトナキヲ保シ難イノデゴザイマスカラシテ、御話ノ如キ斯ル場合ハ多少アルカモ知レマセヌガ、斷然取引所ノ役員ガ仲買人ニ資金ノ供給ヲ爲スベカラズト云フ趣旨ヲ取ッテ宜イト思ヒマス

○渡邊修君 是ハ質問デアアルカラ此上議論ハ致シマセヌ、ツレカラ昨日モ質問ガアリマシタガ、取引所ノ理事長理事ハ他ノ取引所ノ理事理事長ニモナルコトガ出來ナイト云フコトデアリマスガ、其御説明トシテ、取引所ト云フモノハ隨分經濟上ニ於テモ重大ナル機關デアッテ、他ノ營利會社ト違ッテ取引所ハ責任ノ重イモノデアルガ故ニ、其一事ニ專ラナラシムルガ爲メ斯ウ云フ規定ヲ設ケタト云フコトデアリマスガ、ツレハ一應御尤デアリマスケレドモ、サウスルト政府デハ行クノハ此取引所ノ役員ハ全國悉クト云フ譯デアリマスマイガ、多クノ取引所ハ理事長ト云フモノハ官選ニスルト云フヤウナ外國ニ例ノアルヤウナ、サウスルト政府デモアリマスガ、ヤハリ官選ニハシナイ、今日ノ儘デヤッテ行クト云フノデアルカ、而シテ其責任ノ方カラ言ヒマシタナラバ、取引所ノ役員ハ他ノ會社ノ重役ヲ兼ネルコトモイカスト云フヤウナ風ノ御意見デアアルカ、單ニ取引所ダケデニツ以上ヲ兼ネルコトガ出來ナイト云フ御意見デアリマスガ、大體ノ方針ヲ伺ヒタイ

○政府委員(岡實君) 取引所ノ理事若クハ理事長ハ官選ニスルト云フ考ハ唯今持ッテ居リマセヌ、ツレカラ取引所ニ限ッテ禁ズ、其他ノ會社等ノ兼職ヲ禁ゼザル理由如何ト云フ御質問ニ對シテハ、取引所ナル經濟機關ハ其他ノ經濟機關ト異ッテ、其働ハ非常ニ鋭イ働ヲヤッテ居リマス、又之ヲ管理シテ行クニハ同様鋭敏ナル注意ヲ要スル、其他ノ營利會社ニアッテハサウ瞬間ヲ爭ッテ仕事ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ場合ハ多ク生ジテ來ナイ、即チ是等ノ點ハ既ニ御承知ノコト、存ジマスカラ多クハ申シマセヌガ、斯ル鋭敏ナル機關デアアルガタメニ、專心一意其職ニ十分ニ注意ヲ拂フベシ、他ノ同様ノ取引所同様ノ此鋭敏ノ働ヲ爲ス取引所兼ネルト云フコトハ、少シク普通ノ人トシテハ出來ニクイコトデアアルカラ、寧ロ是ヲ禁ズル方ガ宜カラウト云フコトヲ禁ジタノデアリマス

○渡邊修君 ソレカラ取引所ノ役員ノ解職サレタル場合ニ於テ、仲買ノ方ハ先刻御開キシタ通り五箇年經テバ復權ガ出來ルト云フ譯ニナッテ居リマスガ、此役員ノ方ニ對シテハ何等ノ規定ガナイヤウニ認メマスガ、是ハドウ云フ譯デアリマスガ、ヤハリ仲買人ノ方ニ準據シテ、役員ト雖モ一旦解職サレテ五箇年ヲ經過スレバ復職出來得ルト云フ意味ニ解釋シテ宜シイカ、又從前ハ解職サレタ役員ハ更ニ何カ復職ニ關スル内規ガアツタヤウナコトヲ聞イタガ、果シテ何カ内規ガアリマシタカ、若シ内規ガアツタトスレバ何年經テバ宜イコトニナッテ居リマスガ、一應伺ヒタイ

○政府委員(岡實君) 仲買人ニ付キマシテハ、除名ヲサレタ者ニ就テハ一定期間ヲ經過スレバ再び仲買人ニナルコトガ出來ルノデアリマスガ、理事長理事其他ノ役員ニ就テハ從來モ其規定ハナカッタノデゴザイマス、而シテ今回ノ改正ニ於キマシテハ、此規定ハ新設致シマセヌ、其理由ハ農商務省ハ理事長理事其他ノ役員ノ認可權ヲ持ッテ居リマス、其際ニ若シ其理事又ハ理事長監督役ニシテ不適當ナリト認ムル時ハ其向キヲ諭達致シマス、其諭達ノ結果多クノ場合ハ其理事又ハ理事長ニナル希望ヲ抛チ去ツタ場合ガ多イノデアッテ、強ヒテ監督官廳ノ考ニ反シテマデモ其職ニ就キタイト云フガ如キ場合ハ事實生ジナカッタノデアリマス、故ニ理論トシテハ免ニ角、實際ニ於キマシテハ斯ル規定ヲ特ニ設ケルノ必要ガナイノデアリマス、是ガ改正法中ニ其規定ヲ置カナカッタ理由デゴザイマス

○渡邊修君 サウスルト一方解職サレタル役員ハ永久再び取引所ノ役員ニナルコトハ出來ヌト云フコトニナリマセカ、是ハ行政處分トシテ其情狀ニ依ツタバ農商務大臣ガ特ニ之ヲ認可スルコトガ出來得ルト云フ譯デアリマスガ

○政府委員(岡實君) 後段ノ通りデアリマス

○渡邊修君 是ハ少々箇條ニ涉リマスガ、十六條ノ二デアリマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ドウデスカ、隨分箇條ニ付テハ質問ガアリマセウカラ、成ベク大體デ一ツヤッテ頂キタイ、澤山通告ガアリマスガ

○渡邊修君 宜シウゴザイマス、ソレカラ取引所外ニ於テ定期取引同一又ハ類似ノ取引ノ目的トスル市場ヲ開キ又ハ其市場ニ於テ取引ヲ爲スコトヲ得ス」斯ウ云フコトガアリマスガ、市場ヲ開カズニ取引所外ニ取引類似ノコトハ無論イカヌコト、思ヒマスガ、政府ノ意ハサウ云フ市場ヲ開イテ定期取引類似ノコトヲヤル外禁ジナイ、斯ウ云フ意味デアリマスガ、又ハ市場ノ開カナクテモ、取引所外ニ於テ類似ノコトヲヤルナラバ之ヲ禁ズルト云フ意味デアリマスガ、サウ云フ意味トスレバ又別ニサウ云フ何處カニ規定ガアル方が宜クハナイカト考ヘマスガ

○政府委員(岡實君) 取引所外ニ於テ定期取引類似ノ市場ヲ開クコトヲ禁ジマシタノハ、取引所ノ一定地内ニ於ケル營業權、即チ營業ヲ特占スルコロノ權利ヲ保護シタノデアリマス、即チ舊法第二十五條ノ企圖致シテ居リマス事柄ノ一面ヲ規定シタ譯デゴザイマス、而シテ市場ヲ開カズシテ若シ定期類似ノ取引ヲ爲シタ場合ニハ、取引所外ニ於テ取引所ノ相場ニ依リ差金ノ授受ヲ目的トスル行爲ヲシタル者ト云フ第二十二條ノ五ニ該當スルノデアリマス

○渡邊修君 ソレカラ仲買人ガ委託者ニ對シテ其委託ヲ受ケタル取引ニ關シ虚偽ノ通知ヲナシタルモノトアリマスガ、虚偽ト云フコトデアレバ無論惡意ヲ以テ所謂詐僞ノ目

的ヲ以テヤツタト云フ意味デアリマセウト思ヒマスケレドモ、サウ解シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(岡實君) 無論、御承知ノ通りニ故意ヲ必要トスルノデゴザイマスガ、自ラ虚偽タルコトヲ知り、且其虚偽ノ通知ヲ取テスルト云フ意思ガ犯罪ノ要件デアリマス

○渡邊修君 マダ箇條ニ付テ澤山アリマスケレドモ、餘リ一人デ質問シテモ御氣ノ毒デアリマスガ私ハ一時止メマシテ、又此次ニ質問スルコト、致シマス

○加賀卯之吉君 大體ニ付テ御尋ネシテ見タイト思ヒマスガ、今度ノ改正案ヲ見マスト、多ク取引所聯合會ノ希望シタ點ガ容レラレタ點ガ多クテ、一般仲買營業者カラノ希望ノ容レラレテ居ル點ガ甚ダ少ナイ、頗ル私共遺憾ト致シテ居ルノデアリマスガ、此改正ヲ認メラレタ外ニ、尙舊肩ノ急トシテ改正ヲ要セラレルモノガ一二ニシテ足ラザルモノト私共信ジマスガ、先ヅ商品ノ取引期間、即チ棉花綿絲ノ如キモノハ從來ノ儘ハリ二箇月ト云フコトヲ以テ取引上最モ適當ナリト當局者ハ認メラレテ居ルノデアリマセウカ、大阪市内ニ於ケル實況ニ付テ鑑ミマスルト、定期取引以外ニ於テ六箇月或ハ九箇月或ハ長キハ一年位ニ至ルノ長期ノ取引ガ行ハレツ、アルノデアリマス、ソレハ紡績會社ト商人トノ間ノ約束ニ成立ツモノデアリマシテ、恰モ延取引ノ如キモノデアリマスガ、一方ニサウ云フ長期ノ取引ノアルニ、三品取引所ノ定期取引ハ三箇月ノ範圍デアルガ故ニ此取引所ノ發達ハ頗ル遅レルモノデアッテ、殆ド今日デハ營業者ノ實際ノ取引機關トナラナイト云フヤウナ傾ガアリマスガ、是等ノ點ニ付テ當局者ノ考ハ如何ノ考ヲ持ッテ居ラレノデアリマセウカ、先ヅ之ヲ第一問トシテ御尋致シマス

○政府委員(岡實君) 今回ノ改正ニ付キマシテハ、今加賀君ノ御話ノ如ク取引所側ノ意見ヲ參酌致シマシタ點モゴザイマス、併ナガラ取引所側ノ意見ノミヲ參酌シタノデハナクシテ、ヤハリ各地仲買人ヨリ團體的或ハ個人的ニ述ベマシタ意見ヲ參酌致シマシタ、而シテ單ニ農商務省ハ陳情トカ具申トカ云フ形ヲ以テ仲買人ガ申立テタ意見ノミナラズ、當局吏員ヲシテ各地ノ取引所ヲ巡廻致サシマシテ、親シク理事者又仲買人ノ意見ヲコチカラ進ンデ聽イテ、其聽イタ結果ヲ參酌シタ點モゴザイマス、而シテ本案改正ノ事項以外ニ、尙改正ヲ遂ゲベキ點、若ハ研究ヲ今後ニ於テ爲スベキ點ガナイトハ申シマセヌガ、併シソレヲ點ハ尙今後ノ問題ト致シマシテ、茲ニ提出致シマシタ事柄ハ、政府ニ於テ是ダケノコトハ將ニ當然ナスベキ事柄デアルト認メタコトノミヲ拾ヒ上ゲテ提出致シマシタコトデアリマス、而シテ今第二御尋ニナリマシタ取引限月等ノ事柄等ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク是ハ命令ニ讓ツタル事柄デアリマシテ、本案改正ガ實行ニナリマシタル曉ニ於テ、更ニ是等ノ命令事項ニ付テ慎重ナル研究審査ヲ遂ゲマシテ、其改正スベキ點ヲ改正ヲ致ス積リテ居リマス、而シテ商品ノ限月ヲ今日ノ三箇月以上ニ延バズベキヤ否ヤニ付テハ、政府ハ必ズ之ヲ延バスト云フコトヲ唯今斷言致スコトハ出來マセヌ、併ナガラ之ヲ延バズニ付テ相當ノ理由アリ尤デアルト云フコトヲ認メテ居リマス、尙此點ニ付テハ先程申述ベマシタル如ク更ニ十分ノ研究ヲ致シマシテ、實際ノ事情ニ適合スルヤウニ需給ノ實際ニ應ズルヤウニ改正ヲ致ス考ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ御承知願ヒタイノデアリマス

○加賀卯之吉君 是モ或ハ他日ソコロノ點ニ注意シテ居ラルル問題デアラウト思ヒマスガ、設立地區ノ問題デアリマス、現在ノ狀況ニ於テ此地區問題ハナカク、ヤカマシク

ナリテ居ル箇所モアルカノヤウニ承知致シテ居リマスガ、此地區ノ改正ニ付テノ政府ノ御意見ハ現今ノ儘デ宜シト云フ御考デアリマセウカ、或ハモット進ンデ居ルトコロノモノガアリマセウカ、改正ヲ要スル必要ハ御認ニナッテ居リマセウカデアリマセウカ、之ヲ一ツ伺ッテ見タイと思ヒマス

○政府委員(岡實君) チョット加賀君ニ御尋シマスガ、地區ハ御承知ノ如ク此營業地區ト致シテ居リマスノト、受渡地區ト致シテ居リマスノト一ツアリマスガ……

○加賀卯之吉君 私ノハ受渡地區デアリマス

○政府委員(岡實君) 今ノ御質問ハ受渡地區ヲ今後整理スル考デアルヤ否ヤト云フコトデアリマスガ

○加賀卯之吉君 左様デス

○政府委員(岡實君) 其點ニ付テハ今後出來ルゲ整理ヲ致ス考ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、併ナガラ經濟上ノ事柄、殊ニ受渡地區ノ如キハ永年ノ慣行ニ依テ、其地方々々ノ實際ノ必要カラ極マッテ居ルコトデアリマスカラ、取引所若クハ仲買人或ハ委託者ノ方デ餘リ欲セザルニ拘ラズ、行政權ヲ以テ慣行ノ基礎アル受渡地區ヲ動かカスガ如キコトハ、慎重ノ調査ト決心ヲ要シマスカラ、取引所理事者ニ於テ適當ト認ムルモノニ付テハ、逐時は整理ニ著手スルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○加賀卯之吉君 尙ホ進ンデ御尋致シマス、經濟上ノ變化ハ日ニ月ニ進ンデ參ッテ、物資ノ集散ノ模様モ亦變化ヲ來シツ、アルモノデアリマス、就テハ今ヨリモ二十年モ前ノ狀態ト今日ノ狀態トハ餘程變ッテ居ルモノト存ジマスガ、私ノ知り得ル限りハ、未ダ全國ノ取引所内ニ於テ格別ノ變化ヲ見タコトハ餘リ多クナイと思ヒマス、例ヘバ一ノ取引所デ受渡地區ヲ擴張スルコトハ往々アリマセウカ、甲ノ取引所ト乙ノ取引所ト間ニ蟠ッテ、其受渡地區ガ入込ンデ居ルヤウナ場合ガ實際ニアッタ場合ニ、尙且之ヲ改メラレナイノハ何カ據リ所ガアルノデアリマスガ、私共ハ確ニ改正ノ必要アリト認メマスガ、サウ云フコトニ今後遭遇シタナラバ、速ニ改正ニナル御見込デアリマセウカ

○政府委員(岡實君) 先程申シマス如ク、受渡地區ノ如キハ其地方經濟ノ利害關係ガ頗ル複雑ニ錯綜シテ居ル場合ガ多イデアリマス、而シテ唯行政權ヲ以テ斯クスレバ必ズ其カラウト云フ譯デ、強制的ニ地區ノ整理ヲ爲スガ如キハ穩當ヲ缺クデアリマスカラ、取引所ノ理事者ニ於テモ亦能ク審査シテ、所謂無暗ニヤライナ場合ニハ政府モ進ンデ整理ヲ爲スハ勿論、又追ミトサウ云フ整理ヲ爲スヤウニ誘致シテ居ルコトハ此場合申上ゲテ置キマス

○加賀卯之吉君 渡邊君ノ御質問中ニモアツタカト思ヒマスカラ重複ニナルカ知リマセウガ、仲買人ノ組合ヲ法定ノ團體ト認メテ、一定ノ權限ヲ賦與セヨト云フ聲ハ營業者カラ烈シク起リツ、アルノデアリマス、此仲買人ノ組合ヲ法定ノ團體ト認メテ、取引所ノ進歩發達ヲ圖ルト云フコトハ今日ノ時勢ノ要求デアルト存ジマスガ、當局者ノ御意見ハ如何デアリマセウカ、是ハ當路者カラ必ズ希望ヲ齎ラシタ管デアリマスガ、其希望ノ容レラレナカッタ點ニ付テ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(岡實君) 取引所ニ對シテ仲買人ノ利益ヲ共同ニ保護スルタメニ規約ヲ設ケ、從ッテ仲買人會ノ如キ會ヲ出現セシメテ、取引所ノ理事者ト共同ニ一定ノ事柄

ヲ相談シ評議シ決定致シテ往クト云フコトハ認メテ居リマス、而シテ政府ハ目下ノコロ、各地ノ現狀ヲ以テ至當ト認メテ居ルノデアリマシテ、此上更ニ法律的ニ仲買人ノ團體ニ一定ノ權限ヲ與ヘルト云フガ如キコトヲ致シテ、一律ニ全國ヲ律スルコトハ餘程困難ト認メテ居リマス、今日ノ行政ト致シマシテハ、此自然ノ發達ニ依テ各取引所各適當ニ互ニ相接觸シテ居ルモノト認メマス、即チ或所デハ仲買人ノ團體ハ取引所ニ對シテ事實上既定ノ權限ヲ持ッテ居リマス、權限ト云フムツカシイコトハ言ハズシテ、事實上取引所ノ理事者ト協議シテ總テノコトヲヤッテ居ル、又或所デハサマデ仲買人ハ取引所ノ理事者ト近付キニナッテ居ラヌトコロモアリマス、故ニ今此法律ヲ以テ決定致シマシテ、斯ク斯クノコトハ仲買人ノ決議ヲ經ナケレバナラヌ、諮詢ヲシナケレバナラヌト云フコトニナリマスルト、變調ヲ生ジマシテ、結果ニ於テ面白クナイコトヲ生ジヤシナイカト考ヘマシテ、今回ノ改正ニハ御尋ノコトハ認メナカッタデアリマス

○加賀卯之吉君 今度改正ノ全般ニ涉ッテノ趣旨ハ、ツマリ仲買人ノ位地ヲ向上セシムベク、今日マデ問題ニナッテ居リマス吞行爲ノ防止ト、又一方ニ於テ稅制ノ改正ヲシテ之ヲ輕クシタコトニ對シテ、ドウシテモ吞行爲ヲ防止スル方法ヲ講ジナケレバナラヌト云フ意味ニ於テ改正ニナッタト思ヒマスガ、此改正ニ依テ吞行爲ノ矯正ハ果シテ出來ルカ否ヤ、之ヲ根底的ニ止メサセルト云フコトハ確ニ不可能ノコトデアルト信ジマスガ、此改正ニ依テ位マデ矯正セラレルカ私共多少疑ナキヲ得ヌデアリマス、此改正ニ依テ誠實ナル賣買ハ或ハ減少シテ、一種ノ賣買ナル商ガ多クナッテ來ル憂ハアリハシナイカト信ズルノデアリマス、確カニ此改正ハ賣買ハ殖エテ表面ハ立派ナ商ニナリマスガ、其實ハ正シキ賣買ト云フモノガ減ル傾ガアルト云フ杞憂ヲ私ハ持ッテ居リマス、是ニ付テ政府ノ辯明ヲ得タイノデアリマス

○政府委員(岡實君) 今加賀君ノ御質問ニナリマシタ點ハ、政府ニ於キマシテモ今後一ツノ問題トシテ居ルコロデゴザイマス、勿論此法律命令ノ規定ヲ嚴重ニ致シマシタトテモ、ツレノミニ依ッテ仲買人ノ年來ノ惡習慣デアルトコロノ吞行爲ヲ根絶セシムルモノトハ信ジテ居リマセウ、即チ如何ニ刑法其他刑罰法ハ制裁ヲ重ク致シマシタトテモ、一面ニ於テハ教育ノ進歩其他人文ノ開發ト云フモノガナケレバ、社會ノ犯罪事件ハ減少シナイモノト全ク同様デゴザイマシテ、今後此取引所ノ改善ト云フコトハ、此法律ノ改正ノミヲ以テ全然其目的ヲ達スルモノトハ斷ジテ考ヘテ居ラヌ、故ニ此法律ノ發布ヲ期トシテ、法律命令ノ範圍デ出來得ルゲケノ改善ハ爲スト同時ニ、更ニ此取引所ノ理事者ト又監督官廳タルコロノ農商務大臣ト、能ク其意思ヲ疏通致シマシテ、又各取引所ノ理事者ハ其所屬仲買人ト十分ニ其意思ヲ疏通ヲ圖リ、又同時ニ仲買人モ監督官廳ト意思ヲ疏通ヲ圖ッテ、所謂官民相俟ッテ取引所ノ改善、吞行爲ノ減少ト云フコトニ努メナケレバナラヌト信ジテ居リマス、是等ハ法律ノ問題デハナクシテ行政上ノ問題ニ屬シテ居リ、又一面カラ申シマスル、仲買人ノ道德性若ハ理事者ノ德義ト云フコトニ多ク引掛ッテ參ル問題デアリマシテ、主務省トシテモ今後ハ取引所ノ理事者仲買人ト共同シテ、法律ノ力以外ニ於テ取引所ノ改善ヲ圖ルコトニ十分力ヲ盡ス決心ヲ有ッテ居ルト云フコトヲ此際申上ゲテ置キマス、而シテ本法施行ノ結果ハ、今申上ゲルガ如ク無論之ニ依ッテ從來吞シテ居ッタ玉ハ吐出スト云フ効果ハアルモノト確信致シテ居リマス、如何

ナル程度ニ於テ之ヲ吐出スカ、此事ハ今後ノ問題デゴザイマスルカラシテ、今幾ラ吐出ス
ト云フコトヲ此處ニ數字ヲ以テ豫言ヲ致スト云フコトハ政府トシテモ頗ル難ズルデゴザ
イマス、併ナガラ昨日大藏省ノ政府委員カラモ申上ゲマシタガ如ク、即チ稅率ハ之ヲ減
少シタニ拘ラズ、大體國庫ノ收入ニ於テハ從前ト變リナキ見込デアルト云フ辯明ノアル
トコロニ徴スルモ、亦此吞マレテ居タ玉ガ相當多ク出ルモノデアルト云フコトヲ信ジテ居
ル、農商務省トシテモ全ク大藏省ト同様、今後主務官廳トシテ、又取引所ノ理事者
トシテモ、亦仲買人トシテモ、誠實ニ仕事ヲ行ハルコトニ心懸ケテ行クコトニナッタナ
ラバ、必ズ從來ノ吞マレテ居タ玉ヲ五割モ若クハ倍以上モ出スコトハ難キコトデナイト
確信致シテ居リマス、要スルニ本法施行ノ結果ハ、從來隱シテ居タコロノ玉ヲ市場
ニ出スト云フ効果ハ必ズアル、而シテ其出ス形式ニ於テ正當ノ賣買——正當ニ賣買ヲ
スルト云フ形式ニ於テ之ヲ出サセルト云フコトニ付テハ、監督官廳トシテモ亦理事者ト十
分ニ意思ノ疎通ヲ圖リ、正當ノ形ニ於テ之ヲ出スト云フコトニ努メル積リテ居リマス

○加賀卯之吉君 成ルベクサウ云フコトヲ私共モ希望シテ居リマスガ、尙一ツ御尋シテ
置キタイノハ、此吞行爲ト云フ事ニ付テ、此法律ノ出來タト云フコトモ亦世ノ物議モ隨
分ヤカマシクアリマスケレドモ、此吞ト云フコトノ一體言葉ガ何時頃カラ出來タモノカ知レ
マセヌガ、ドウモ甚ダ不穩當ナ言葉デ、世間ニハ非常ニ惡シキ感覺ヲ與ヘテ居ルノデアリ
マス、昔ハ之ヲ陰米ト稱ヘタリ、或ハ策米ト言フタト云フコトモアリマスガ、サウ云フ言葉
ガ最モ適當ナル字ダラウト私共ハ思ッテ居リマス、吞ト云フコトハ頗ル字ガ惡クテ、當業者
以外ノ方ハ大變之ヲ惡事ノヤウニ感ゼラレ、又政府當局モ或ハ一時サウ云フ風思ハレタ
コトモアルノデス、現ニ或政府ノ要路ニ居マシタ人ハ、取引所ハ必要ナモノデハアルガ、マ
ア——必要ナ博奕場位ノモノダト云フコトヲ政府當局者自カラ言タ位ノモノデ、吞ト云
フコトヲ非常ニ惡シキ意味ニ取ラレテ居タノデス、ソレデ非常ニ世ノ中ガヤカマシクナリマ
シタガ、一體ハ陰米、策米ト云フ、所謂駭引スルト云フ意味ヲ以テ策米ト稱ヘタモノ
デス、昔ハ——ソレガ段々何時カ吞ト云フコトハ管ニ罪惡デアラウカト云フコトハ一ノ問題デアリ
仕方ガアリマセヌガ、此吞ト云フコトハ管ニ罪惡デアラウカト云フコトハ一ノ問題デアリ
マシテ、是ハ議論ニナルカラ申シマセヌガ、此吞ト云フコトハ何處迄モ防遏シテ、之ヲ止
メサセルト云フコトニナルト云フコトハ、商賣其モノノ實際上ニ遠イ話デアル、ドウシテモ是
ハ其仲買トシテハ此吞ト云フ一ツノ調節法、所謂策米ガアル故ニ仲買ノ營業ガ相當
ニ爲シ得ラル、モノデ、若シ是ガ無カリセバ米價ノ調節モ出來ナイシ、賣買モ殆ド不成立
ニ終ルコトガ多イ、是ハ已ムヲ得ヌ一ツノ手段ニ過ギナイ、然ルニ尙ホ斯ノ如クニシテ之
ヲ防遏セントシテ、其効果ノアルヤナキカト云フコトハ頗ル疑問ニ堪エヌ、併ナガラ今政
府委員ノ言ハレルガ如クニ、成ベクハ正シキ法式ニ於テ吞玉ノ出ルコトニ努メルト云フ
コトデアレバ、私共モ大ニソレニ同意ヲシタイト思ッテ居リマスカラ、私ハ大體ノ質問ハ此
邊ニ止メテ置キマス、尙ホ箇條々々ニ付テノ質問ハ後ニ譲リマス

○委員長(法學博士鵜澤總明君) 今本會議ノ方ガ始マルカ知レマセヌカラ、ソレデハ
是デ一ツ本會ノ方ニ參リマシテ、大禮費ノ方ガ濟ミマシタラ直グ又コナラヘ來デ委員會
ヲ開クコトニ致シマス

午後二時五十七分休憩

午後三時二十九分開議

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ソレデハ引續イテ開會致シマス——高木君

○高木益太郎君 御臺ヲ致シタイ、第一ハ唯今加賀君カラ仲買人ノ立場ニ付テ政
府ニ對シテ御注文ガアッタヤウデアリマシタガ、吾々ハ一面ニ於テ仲買人ヲ保護スル、
斯ウ云フコトモ必要デアルガ、又一面ニ於テハ社會ノ注文ヲスル客ヲ保護ト云フコトモ
必要デアルト考ヘルノデアリマス、先ヅ第一ニ仲買ヲ保護スルト云フ方面カラ考ヘテ見マ
スルト云フト、一體此吞トカ何トカ云フコトヲ盛ニヤル原因ハ何デアルカト云フト、往々ニ
シテ客ガ注文シテ置イテ、俗ニ云フ小便ヲスル、甚シイノハ追直ノ請求ヲスル場合ニ於
テ、取引所カラ仲買人ニ對シテ二十時間内ニ——場合ニ依ッテハソレヨリ短イ時間ニ
於テ追直ヲ與レナケレバ違約處分トナッテ首切ニナルノデアリマス、死刑ト同様ノ商業上
ノ制裁ヲ受ケルノデアリマス、客ニ對シテハ何等ノ制裁ガナイデアリマスカラシテ、自分ガ
バツガ惡イトカ何トカ云フト不在ダト云フ、併ナガラ若シ翌日相場ガ戻ルヤウナコトガアル
ト云フト客ノ方カラ出テ來ル、ソレカラ證據金ヲ持ッテ來ルト云フヤウナ風デ、客ノ非常
ニ不德義ナ者ガアッテ、相場社會ノ秩序ヲ紊亂スルノガ多イ甚キニ至ッテハ些細ノ缺點
ヲ捉ヘテ、株屋ノ近邊デ刑事上リヲ利用シテ、サウシテ仲買人ニ向ッテいろ／＼ノ脅迫
ヲスルト云フコトガ頻々トシテアルヤウデアリマス、ソコデ此法律案ハ仲買人ト云フモノニ
付テ嚴重ナル取締ヲセラレテ居ルヤウデアリマスガ、其注文主デアル御客ニ付テハ——仲
買ノ又利權ヲ保護シテヤルト云フコトガ必要デアルト考ヘルノニ、何等其邊ヲ考慮セラレ
タヤウナ事蹟ガナイ、或ハ此法律以外ニ於テ勅令カ何カデ何カ御考察ガアルカ分リマセ
ヌガ、其點ニ於テハ免ニ角、從來ノ法律ハ明治二十六年後藤農相時代ニ大江君、若
宮君ガ拵ラヘタ立法デ、今日カラ殆ド二十有餘年ヲ經テ居リマス、此二十餘年仲買
人ハ非常ニ客ノ爲ニ——惡イ客ノ爲ニ虐待ヲ受テ、一方ニ於テハ取引所ヨリ違約ノ處
分ヲサレ、仕方ガナイカラ此責任ヲ免レル爲ニ往々ニシテ吞ト云フコトハ勢ヒ免レマセヌ、
ソレデアリマスカラシテ其點ニ付テ政府ガ何等考慮セラレタ形迹ガナイト云フコトハ、仲
買ヲ保護シテ仲買人ノ人格ヲ高クスル、仲買人ノ地位ノ向上ヲ發展シ望ムト云フ趣意カラ言
ヘバ、是非シナケレバナラヌト云フ次第デアリマスガ、一面其點ヲ顧ラレタル形迹ガナイ、殊
ニ政府ガ出サレタル參考書ヲ見ルト、獨逸ノ取引所ノ中ニハ仲買裁判委員會ト云フモ
ノヲ拵ヘテ居ル、賣買取引上ニ破綻ヲ生ジ、係爭事件ヲ取調ル之ヲ仲買裁判委員會ト云フモ
ノ規定ガアル、英米ノ法律モ大體左様ニナッテ居ルヤウデアリマス、我國ニ於テモ此惡
イ依託者ガ仲買ニ對シテ非常ニいろ／＼ナコトヲスルト云フヤウナ者ヲ保護シ、仲買ノ
惡イ者ヲ相當ニ制裁スルト云フコトニ付テハ、普通ノ裁判官ハ一向取引所ノコトハ知
ラナイ、東條ヲヒガシ株ヲ讀シタリ、當トカ中トカ先トカ云フモノハ一向分ラナイト云フヤ
ウナ判事ガ多イカラ、ドウシテモ取引所ノ中ニ、例ヘバ取引所理事二名ニ專門家ノ地
方裁判所判事一名、三人位ノ混合ニ依ル仲買委員會ヲ拵ラヘテ、御客ノ惡イ者ヲ是
デ總テ取調ベ、仲買人ノ惡イ者ヲ取調ベ、專門家ガ專門ノ頭ヲ以テアルコトハ非常ニ
必要ノコデアルト思ヒマスガ、サウ云フヤウナコトヲ考慮セラレタルコトガアリマスガ、之ヲ
同ッテ置キタイ、吾々ハ二三年前ヨリ一般ニ起ツタ紛議事件ニ付テモ、紛議仲買法案ト
云フモノヲ出シテ居リマス、況ンヤ取引所ニ對シテモ何等カ考慮ヲ廻ラサレタコト、

思フ外國ノ大學ニ於テハ取引所法ノ爲メ特別ノ講座ヲ設ケテアリマス位デアリマスカラ、連モ素人ニハ分リマセヌデアリマス、サウ云フ場合ニ於テ、御客ト仲買トノ間ニ起ツタ紛議ハ普通ノ裁判所デナク仲買委員會ヲ拵ヘテ、専門家が集テ判斷スルト云フヤウナ點ニ付テハ、ドウ云フ政策ヲ執リマスカ、是ニハ罰則モ附シテアリマスガ、ドウモ犬殺ノヤウナ裁判官ニヤラレテハ堪マリマセヌ、仲裁委員ヲ設ケ、是ガ運用ヲ致シタルノハ獨逸佛蘭西皆ヤラレテ居リマス、然ルニ此案ニハサウ云フ考ガアリマセヌ、政府ハドウ云フ政策ヲ有ッテ居ラレマスカ、第一ニ承リタイ、第二ニハ仲買人バカリデハナイ、御客ノ方ニモ必要ダラウト思ヒマス、政府ハ今度ハ小口落シヲ許スト云フ、例ヘバ甲ノ客ガ仲買ニ買ヲ註文ヲシテ、乙ノ客ガ賣ヲ注文スルト云フ場合ニ、小口落シニナル、サウスルト云フ兩方カラ證據金ヲ取り、規定ノ手数料等ヲ取ッテ場ヲ落シテ仕舞フト、仲買人ガ雙方ノ證據金ノ融通ヲ計ルコトガ出來ル、其結果金ガダブ付キマスカラ、所謂思ハクヲヤッテデス、事實他人ノ計算ヲ以テナス事柄ヲ自己ノ計算ノ場合ト混同シテ仕舞フテ小口落シヲヤリマス、現ニ兜町ニ於テハ最近ニ於テ山栗ノ如キハ二百五十萬圓註文ノ御客ニ向ッテ損害ヲ與ヘタ、澤ガ百五十萬圓、イ店ガ細川侯爵ダケデ七十萬圓ノ損害ヲ蒙ッテ居リマス、總計デハ僅カニ二三ノ仲買ガ失敗シタ爲メニ六百萬圓カラノ損害ヲ蒙ッテ居リマス、是ハ政府モ御承知ダラウト思ヒマス、必竟スルニ此小口落シヲ以テ御客ノ金ヲ預ッテ仲買ガ思ハクヲヤルト云フコトハ疑ガゴザイマセヌカラ、ドウシテモ此取引所法改正ヲスルニハ、仲買ノ利益取引所ノ利益ヲ計ルコトモ必要デアリマスガ、第三者ヲ保護スルト云フニハ仲買本位、株主本位デハイキマセヌ、仲買人ヲシテ依頼者ノ依頼ノ本旨ヲ誠實ニ行フト云フコトガ必要ダラウト思ヒマス、然ルニ小口落シガアルト云フト、一旦依頼ヲシタモノハ落シテ仕舞バ取引所ガ擔保ノ責任ガナイノデアアル、依頼者ノ方ハ玉ガ場ニ在ッテ擔保責任ガアルダラウト思ッテ居ッテモ、何等ノ責任ガナイトナッテ來ルト、第三者ニ非常ナ損害ガ起リハセヌカト思フ、先頃農商務省デハ「直」ハ害ガアルトカ何トカ申シテ居ッタヤウデアリマスガ、本員等ノ考デハ「直」ハ害ハ些細デ、現ニ山栗ヤ澤、金頭ノ三人デ六百萬圓ノ損害ヲ與ヘテ居リマス、思ハクラスルトコトノ弊害ハ必竟小口落シト云フコトカラ起ルト思ヒマス、現ニ昨日ノ中外商業新報ヲ見ルト、此小口落シヲ認メルノハ吞ノ木戸御免ト同様ダト仲買ノ小池國三君ノ話ガ出テ居タ、ドウモ一般社會ノ利益ヲ保護スルト云フ上カラ云フト危險デハナイカ、現ニ明治十七年マデハ取引所カラシテ仲買ニ賣又ハ買ノ切符ヲ渡シテ、ソレカラ仲買ハ御客カラ切符ト交換シ證據金ヲ取ルト云フコトハ、明治十七年迄行ハレタコトデアリマス、其結果大分其後之ガ廢サレテ、吞ト云フコトガ發達シテ來タヤウナ次第デス、政府ハ此點ニ於テ第三者ノ利益、即チ御客ノ利益ヲ得護スルト云フコトニ付テ、小口落シヲ許ストハ危險デハナイカ、十分説明ヲ願ヒタイ、ソレカラ第三者賭博ト取引法違犯トノ區別デアリマスガ、何處ガ賭博デ、取引所違犯ハ何處マデデアルカ、例ヘバ茲ニデス、吾々ガ明日ノ東京株式取引所ノ東株ノ前場第一節ノ立會ヲ若シ幾ラノノ値段ガ出タナラバ幾ラ幾ラノ利益ヲ得ラレトスウ云フヤウナ、即チ公定相場ヲ標準トシテ取引所以外ニ於テ東株ノ値段ヲ今日カラ豫測シテ、其豫測ニ依ッテ金ノヤリ取りヲ決スルト云フ事柄ハ、政府ノ見ル處ハ賭博デアルカ、或ハ取引所法違

反ト見ルデアルカ、賭博ト取引所法違反トハ何處ヲ標準トシテ立デマシタカ、之ヲ具體的ニ詳細ニ御説明ヲ願ヒタイ、ソレカラ客引ノ行爲ニ付テハ、主人モ刑罰上ノ責任ヲ負フモノナルヤ否ヤ聞キタイ、ソレカラ賭博ニ關聯シテハ御尋ハ、取引所ノ以外ニ於テ差金ノ受授ヲ目的トスル違反ノ行爲ヲ一千圓以下ノ罰金ニ處シ、仲買ガ或ル行爲ヲシタ時ニハ三千圓又ハ五千圓ノ罰金ニ處セラレ、金看版ヲ以テ居ルモノガ五千圓ノ罰金デ、賭博類似行爲ガ二千圓以下ノ罰金デアルト云フコトハ權衡ヲ得ヌト思ヒマスガ、ソコラハ政府ハドウ云フ御考ニ依ラレタノカ、最後ニ吞ト云フコトハイカヌト云フコトデゴザイマスレバ、取引所ノ稅ガ高イカラ、場合ニ依ッテハ吞マザルヲ得ヌ事情モアルダラウト思ヒマス、然ラバ適當ノ程度ニ減稅ヲスルコトハ必要ト考ヘマス、現ニ農商務大臣ハ一昨年ノ議會ノ本會議ニ於テ、取引所ノ稅ハ減ズル言ッテ居ッタノデアアル、然ルニ此案ノ說明デハ僅カニ本年度ニ於テ四千何百圓シカ減ジマセヌガ、モウ少シ之ハ數デコナシテ行ク主義ヲ取リマシテ、減稅ハ出來ヌカ、有價證券ノ融通ヲ計ルト云フ上カラ此率ヲ下グルガ適當デハナイカ、歐羅巴各國ニ於テハ日本ノヤウナ重イ稅ヲ課ス國ハ何處ニアリマスカ、ソレ等ノ點ニ付テ詳細ナル説明ヲ求メマス

○政府委員(岡實君) 第一カラ順ニ御答ヲ致シマス、客ニモ隨分不德義ノ者ガアル、即チ損ヲシタ場合ニハ逃ゲテシマウ、此仲買人ガツレニ依テ損害ヲ受ケルコトヲ願ミナイ、而シテ利益ヲ得タ場合ニハ直チニ權利ヲ執行シテ仲買人ヲ苛メルデアルガ、之ヲ此儘ニ放任シテ行クコトハ即チ仲買人ノ保護ノ上ニ於テ甚ダ手薄クハナイカト云フノガ、第一點ノ御質問ノヤウデゴザイマシタ、ソコデ之ニ對スル御答トシテハ、仲買人モ一ツノ營業者デアル以上ハ、自己ノ取引ヲスル客ヲ擇ブト云フコトハ自營上當ニ爲セキコトデアル、是ハ單ニ仲買人ニ限ラヌデアリマシテ、凡ソ總テノ商業——單ニ商業ノミナラズ、其他ノ職業ト雖モ自己ノ取引ヲ爲ス人達ヲ能ク選擇ヲシナケレバ、其結果累ヲ自分ノ財產ノ上ニ及ボシテ來ルト云フコトハ、是ハ通有ノ事柄デアルト考ヘテ居リマス、故ニ仲買人ト致シマシテハ客ヲ擇ブ、然ルニ今日ハドウカト云フト、客ヲ擇ブコトガ出來ナイ、客ヲ擇ブト云フコトハ如何ナル仲買人ト雖モ知ッテ居ル、併ナガラ事實トシテハ仲買人ハ客ヲ擇ブダケノ餘地ガナイ、隨ッテ所謂性惡ノ客ト雖モ知リツ、尙ホ其者ノ依託ヲ受ケナケレバナラヌト云フヤウナ立場ニ事實居ルデアリマス、即チ取引所通ガ常ニ言フ如クニ、今日ノ吞行爲ノ如キモ、事實稅ガ高イトカ其他ノ原因ニ依ッテ已ムヲ得ズシタルモノデアルト云フノト同ジヤウナ理窟カラシテ、仲買人ノ今日ノ狀態ハ客ヲ擇ブノ邊ガナイト云フコトヲ言フデアリマスガ、此事ハ全然事實デナイカ知ラヌガ、或程度マデ事實トシテ之ヲ認ムルコトガ出來ルト思ヒマス、然ラバ今後ハ一體ドウシタラ宜イカ、即チ仲買人ガ餘リ多過ぎル、ソレガ爲メニ不當ノ競争ヲヤル、濫リニ廉價値段ヲ競争シナケレバ店ガ立行カヌト云フモノヲ認メテ置クノハ宜シクナイ、又一朝ニシテ市場ノ狀況ガ沈衰シテ來タキニハ、注文ガ途絶ヘルコトガアル、其途絶ヘタ間ニ自分ノ小遣錢ヲ儲ケナケレバ店ヲ維持シテ行クコトガ出來ナイト云フヤウナ薄資ノ仲買人ハ認メナイヤウニシナケレバナラヌ、是ニ於テカ今回ノ改正ニ於テハ、既ニ前會ニモ説明致シマシタ如ク、仲買人ニ付テハ其資格條件員數ヲ定款中ニ定メテ宜シイ、而シテ此人選ニ付テハ特別ノ注意ヲ政府ニ於テ拂フノミナラズ、今度ハ員數ヲ制限シテモ宜シイト云フコトヲ定メタデアリマス、員數ノ制限ハ理窟トシ

テアリ得ベカラザルコトデアル、何トナレバ何人ト雖モ營業ヲ爲スコトハ今日自由デナケレ
バナラヌ、苟クモ仲買人タラント欲スル者ハ、資産信用人格ニ於テ宜シケレバ許シテ宜イ
譯デア、然レニ政府ハ尙ホ員數ヲ制限シタノハ、正シク高木君ガ御心配ニナッテ居ル仲
買人ヲ擁護スル趣意ヨリ出タノデアリマス、其結果ハドウカト云フト、外國ニ於ケル例ノ
如ク仲買人ノ位置ガ數萬圓若クハ十數萬圓スルト云フガ如キ場合ニハ、進ミ得ナイカ
知レヌガ、併ナガラ仲買人ノ位置其モノガ或值段ヲ生シテ來ルヤウニナラウト思フ、果シテ
斯ノ如ク仲買人ノ資力信用人格ニシテ向上シ、且仲買人ノ位置其モノガ一定ノ價額
ヲ生ズル場合ニナッテ來タナラバ、仲買人ハ裕ニ客ヲ選定スルコトガ出來ル、即チ薄資ニシ
テ濫リニ賭博ヲ好ムヤウナ客ヲ遠ザルコトガ出來ルデアリマス、果シテ斯ル時代ガ來ル
ト致シマシタナラバ、私ハ仲買人ノ保護ハソレ等ノ規定ノ反射作用ニ依ッテ十分出來ル
コトト認メテ居リマス、第二獨逸ニ於テハ仲裁裁判ヲ認メテ居ルデハナイカ、而シテ日本
ノ裁判官ハ往々ニシテ此取引所事情ニ精通セザルガタメニ想ハザル過失ニ陷ルコトガアル、
ヤハリ獨逸ノ如キ斯ウ云フ制度ヲ設クルノ必要ガアルト考ヘルガ、政府ニ於テハ其考ガア
ルヤ否ヤト云フ御質問ト考ヘマス、ソレニ對スル御答トシテハ、申スマデモナク外國ニ於テハ
此裁判制度モ非常ニ分カレテ居ッテ、即チ通常裁判ノ外、或ハ商事裁判アリ、工業裁
判アリ、種々ノ裁判ノアルコトハ是ハ申ス迄モナイコトデアリマス、隨テ此取引所ニ付テモ
ヤハリ斯ウ云フ制度ヲ獨逸ニ於テハ認メテ居ルデゴザイマス、我邦ニ於テモ將來ハヤハリ
斯ウ云フモノヲ認メテ行カケレバナラヌコトニナルデアラウト思ヒマス、而シテ今日然ラハ
此瞬間ニ於テ何故ソレヲ認メナイカト云フ御質問ガアラウカト存ジマスガ、唯今ノトコロデ
ハ尙ホ斯ウ云フ施設ヲ爲スヨリモ、先取特權ヲ有ッテ居ルコロノ事柄ガ多イデアリマス、
即チ是等ノ事柄ハ取引所ノ改善ノ中ノ項目トシテハ寧ロ第二第三二位ニスベキ事柄デア
ル、尙ホ是ヨリモ急ニ施設シナケレバナラヌ、又政府ガ全力ヲ込メテヤラナケレバナラヌ事ガ
多キアルト政府ハ認メテ居リマス、其中ニ付テモ今回議會ニ提出致シマシタ事柄ハ、先
其第一着トシテ是ガ實行ヲ期スト云フ事柄デアリマス、此以外政府ハ何等取引所ニ對シ
テ施設スルトコトナシト云フデハナイ、今高木君ノ御質問ニナッテ、斯ル事柄ニ付テハ今
後十分ニ各國ノ例モ調べ、又實際ノ狀況モ取調ベマシタ上デ、取引所關係者ノ意見ヲ
モ徵シタナラバ、斯ル仲裁裁判ノ事ヲ設クル時機ガ他日來ルデアラウト云フコトヲ申上
ゲテ置キマス、ソレカラ第三ニ移リマス、第三ノ御質問ト致シマシテハ、此小口落シナルモ
ノハ賣買ノ玉ヲ直チニ落シシマウモノデア、其玉ノ取引所ノ場ニ落テ居ルニ拘ラズ、尙
ホ仲買人ハ賣買證票トシテ取ツタ證據金ヲ占有スルコトガ出來ル、其占有シタ結果ハ所
謂手張りヲヤル、自己賣買ヲヤル、其自己賣買ノ結果ハ時トシテ非常ニ失敗ヲシテ、或ハ
數萬圓モ數百萬圓モ損失ヲ爲シタ最近ノ例ガアル、小口落シハ危險ナリト考ヘルガ、ソ
レニ對スル政府ノ意見如何ト云フコトト承知致シマシタ、ソレニ對スル御答トシテ
ハ、小口落シハ我邦取引所ノ永クヤリ來タコトコロノ一ツノ慣行デゴザイマシテ、所謂永
續慣行ト稱フベキコトコロノ一ツノ方法デア、政府ハ過去ニ於テ此慣行ヲ認メ來ッ
タノデゴザイマス、而シテ此慣行ノ因ッテ生ジタ其理由ハ何レニア、アルカト云フト、
即チ仲買人ハ取引所ニ對シテ自己ノ名ヲ以テ賣買ヲ行ヒ、且ツ其責任ハ客ヲ離レテ
自分ニ歸屬シテ居ルモノデア、アルト云フ規定ニ基スルデアリマス、取引所ノ側ニアッテモ亦

同一仲買人ガ債權債務ヲ混同シタ場合ニハ、此兩ツノモノヲ落シシマフト云フコトヲ致シ
テ居タノデアリマス、是レニ對スル司法裁判所ノ判決ニ依リマシテモ亦此慣行ヲ否認ハシ
テ居ラヌ、今回ノ改正法ヲ行ヒマスニ當テ、此點ニ付テ相當ノ注意ヲ拂ツタデアリマスガ、
併ナガラ大凡市場ニ存在シテ居ル事柄ト云フモノハ、凡テ實際ノ必要カラ起ツタ事柄ガ
多い、之ニ對シテ行政權ヲ以テ一朝ニシテ根本的革新ヲ加ヘルト云フコトハ餘程慎マナ
ケレバナラヌ、小口落シハ相當ノ利モアリ又一面ニ於テ害モナキアラズ、之ヲ如何ニス
ベキカト云フコトハ、今後尙朝野共ニ考ヘナケレバナラヌ問題デア、アルトハ存ジマスケレドモ、
今政府ハ此モノヲナクシテシマフト云フ考ヘナイデアリマス、而シテ仲買人ガ證據金ヲ融
通スルコトニ因ッテ生ズル危險ヲ防グト云フコトハ餘程困難ノ場合ガアル、先程高木君
ノ御話モアリマシタ通り、客ノ中ニモ隨分惡イノガアル、即チ仲買人ハ損耗ヲ與ヘル者ガ
アル、併ナガラ時トシテハ仲買人ガ亦客ニ依ッテ利益スル所ガナクテハ商賣ガ成立タナイ、
即チ或場合ニハ惡イ客ノ爲メニ損ヲ受ケルガ、又或場合ニハ客ニ依ッテ利益ヲ得ルト云
フコトガナケレバナラヌ、即チ小口落シニ依ッテ玉ガ落チテ居ルニ拘ラズ、仲買人ガ其證
據金ヲ占有スルガ如キハ其一例デアリマシテ、仲買人ハ之ヲ返スコトハ自由デア、又
客モ特別ニ斯カル場合ニハ返シテ呉レト申込シテ置イテ、ソレヲ受取ッテモ差支ナイノ
デアリマス、御承知ノ如ク仲買人ガ客カラ受クル證據金ナルモノハ、客ニシテ信用アリ名
望アル資産アル人デアレバ、仲買人ハ一文ノ證據金ヲ受ケズトモ尙自分ノ資金ヲ融通
シテ場ニ上セルノデアリマス、又實際客ガ資力ナキ信用ナキモノト考ヘタ場合ニハ、高キ
證據金ヲ取ッテモ尙且ツ其客ヲ謝絶スルコトモ出來ル、或客ニ對シテハ證據金ヲ取り、或
客ニ對シテハ僅ニ取り、又或客ニ對シテハ多ク取ル、又ソレヲ取ツタ以上ハ仲買人ガ融
通スルト云フコトハ已ムヲ得ナイコト、思フ、又融通スルコトガ何等罪惡デア、アルト云フコト
ハ言ヘナイト思フ、結局問題ハ小口落シト云フコトニ胚胎シテ居ルデアリマスガ、私ノ
唯今申シマシタ要點ハ、小口落シヲ禁ズルノ意思ナシ、而シテ證據金ヲ仲買人ガ融通
スルト云フコトハ、事實トシテ已ムヲ得ナイ、而シテ此證據金ヲ融通スルコトモ契約ノ自
由範圍ニ於テ政府ハ之ヲ禁ズルノ意思ナシ、斯ウ云フコトニ歸著致シマス、第四
第四以下ハ法律殊ニ刑罰法ニ關係シタ御尋デアリマス、司法省トモ此等ノ點ニ付テハ
合議ヲ致シタコトデゴザイマス、若シ尙ヨク多クノ御質問ガアレバ、司法省ノ政府委
員カラ詳細御答ヲ致シマシテモ宜シウゴザイマスガ、取敢ヘズ私カラ一通リノ御答ヲ致シ
マス、賭博ト合百トノ差ガアルト云フノガ第四ノ問題デア、即チ取引所外ニ於テ取引
所ノ相場ニ依リ差金ノ授受ヲ目的トスル行為ヲ爲シタモノ、即チ賭博デハナイガ、賭博
ト此改正法第三十二條ノ五トノ違ヒハ如何ニト云フ御尋デアリマシタガ、ソレニ對スル
御答、政府ハ賭博ト第三十二條ノ五トハ大體ニ於テハ其範圍ヲ同ジウシテ居ルモノト
考ヘテ居リマス、即チ合百ノ如キハ賭博デア、偶然發生スベキ事柄ニ依テ金錢ノ授受
ヲスルノデア、即チ取引所ノ相場ニ依ッテ差金ノ授受ヲ目的トスルモノハ大多數ノ場
合ニ於テ賭博デア、而シテ之ヲ「一年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス但シ
刑法第百八十六條ノ適用ヲ妨ケス」ト書イテアル、即チ刑法第百八十六條ハ、常習ト
シテ賭博ヲ爲ス者ヲ一層重ク罰スルコト云フ規定デアリマス、此一年以下ノ懲役又ハ二
千圓以下ノ罰金ニ處スルガ、併ナガラ刑法第百八十六條ニ常習トシテ賭博ヲ爲ス者ヲ

一層重ク罰スルアルカ、此制裁ハ刑法ニ於ケル賭博ヨリ少シ重イカラ此但書ヲ拵ヘタ
ノデアリマス、第五、客引ノ行爲ニ付キ主人責ニ任ズルヤ否ヤト云フ問題デアッタと思ヒ
マス、客引ニ二種アル、即チ或特定人ノ爲メニ客ヲ引イテ歩ク人ト、而シテ其特定人ト
客引トノ間ニ使備關係ノ成立シテ居ルモノ、而シテ其特定人ハ必シモ一人デナクトモ宜
シ、同時ニ二三ノ店ニ特約シテ居テモ差支ナイ、併ナガラ其間ニ使備關係ガアルト
云フ場合ニ於テハ、其客引ノ行爲ニ付テ主人ガ責ニ任ジナケレバナラヌ、併ナガラ若シ
客引ト店トノ間ニ、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、客引ガ玉ヲ持ッテ行ク店ト云フモノニ平素何
等ノ契約關係ナク、殊ニ使備關係ガナイト云フ場合ニアッテハ、無論三十二條ノ六ノ
適用範圍外デアルト心得テ居リマス、ツレカラ第六、總シテ罰則ハ仲買人ノ方ヲ非常ニ
重クシタノハドウ云フ譯デアルカ、三十二條ノ五ノ如キハ一年以下ノ懲役又ハ二千圓
以下ノ罰金ト云フコトニナッテ居ル、其他仲買人ニ對シテハ既ニ五千圓トカ二千圓トカ
云フコトニナッテ居ルノハ甚ダ權衡ヲ失シテ居リハセヌカト云フ御質問ト思ヒマス、ツレニ
對スル御答、今回ノ法律改正ハ仲買人ト云フモノニ苟モ惡イコトヲサセナイ、仲買人ト
云フモノハ正直正銘デナケレバ仕事ガ出來ナイト云フコトヲ強制シテ居ルノデアリマス、而
シテ此仲買人ノアルコト、云フモノハ、常ニ客トノ關係ガアッテ、非常ニ公益ニ關係シテ居
ル、故ニ仲買人ト云フモノヲ政府ハ餘程重ク見テ、仲買人ノ責任ヲ大ナルモノト今回
立テタノデアリマス、故ニ仲買人ノヤル事柄ニシテ非違アルトキニハ、之ヲ普通ノ場合ヨ
リ重ク罰スルノ主義ヲ取ッテ居ル、而シテ申ス迄モナク仲買人ノ取扱フ注文ノ玉、賣買
ノ高ト云フモノハ、大凡經濟取引ニ於テ比類ノナイ價格ニ上ル、即チ數萬圓ハ愚カ、
十數萬圓、數十萬圓ノ取引ト云フモノヲ仲買人ハ一瞬ニ之ヲ左右スル位地ニ居ルノデ
アリマス、若シ此間ニ非違アルコトヲ許シ、又其非違アルニ際シテ制裁ヲ輕クシテアッ
テハ、隨ッテ仲買人ノ位地ヲ向上スルコトハ出來ナイ、仲買人ニナル者ハ其レダケ大キ
ナ賣買——人ノ爲メニ大キナ取引ヲ掌ラザル可カラサル豫メ覺悟ヲ有ッテ來ナケレバナラ
ヌ、責任ハ非常ニ重イッテ云フコトノ土臺ノ下ニ、今回仲買人ノ制裁ハ相當ニ之ヲ重
ク立テタノデアリマス、ツレカラ七デゴザイマス、七ハ取引所稅法ニ關スル御質問ト心得
マスガ、是ハ大藏省ノ政府委員ヨリ御答辯ヲ致ス方ガ宜カラウト思ヒマスカラ私ハ差控
ヘマス

(「是デ散會ヲ求メマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(法學博士鵜澤總明君) ツレデハ本日ハ是デ散會致シマシテ、明日ハ午前
十時カラ開クコトニ致シマス

午後四時十一分散會